



ほほえみ

2026.7.1
(令和8年7月1日)

第218号

大竹市社協だより・大竹市民児協だより合併号

第12回

大竹市障がい者ふれあいスポーツ大会



5月10日(日)

大竹市総合体育館にて開催

参加選手は過去最も多い42名と、大竹高校生含むボランティア51名、大竹市スポーツ推進委員11名、社協職員6名、大会実行委員12名の計122名で楽しい一日を過ごしました。

毎年9月に行われる「廿日市市・大竹市障がい者ふれあい交流スポーツ大会」に新しく加わったモルック競技を今大会のアトラクションに加え、皆さまに体験してもらいました。選手の皆さま、大変お疲れ様でした。

企画から当日の運営まで多くの皆さまにご協力いただき、心より感謝申し上げます。



ふれあいネットワーク

愛ちゃん と 希望くん



この広報紙は共同募金（赤い羽根）配分金を受けて発行しています。

地域福祉に関するアンケートを実施しました!!

地域住民同士の関わり、助け合いについてや「してほしい手助け(受ける側)」、「できると思う手助け(支える側)」等、大竹市の現状や住民の皆さんが地域福祉に求めていることを把握するために、大竹市民のうち18歳以上80歳未満の1,500人を対象として『地域福祉のニーズに関するアンケート』を行いました。

【アンケートの一部より】

あなたは普段、近所の方との程度おつきあいをされていますか。(単位/人)	
1:何か困ったときに助け合うようなつきあい	100
2:お互いに訪問し合うようなつきあい	27
3:立ち話をする程度のつきあい	170
4:あいさつする程度のつきあい	262
5:ほとんどつきあいはない	51

※未回答者15人

あなたが今後してみたい地域活動は何ですか。(複数回答あり)	
1:子育てを支援する活動	62
2:高齢者を支援する活動	69
3:障害のある人を支援する活動	30
4:児童・生徒の健全育成の活動	42
5:特技や趣味を活かした活動	77
6:地域を元気にする活動	110
7:周辺環境を整備する活動	112
8:地域の安全を守る活動	93
9:災害時の支援などの活動	88
10:その他	68

“何か困ったときにお互いが助け合うようなつきあい”をされている方が予想より多く、まだまだ住民同士の絆は多くあるのだと気づかされました。

“地域を元気にする活動”や“周辺環境を整備する活動”と回答した方が多く、「自分の特技を活かせることをやってみたい」「自分の住んでいるまちをキレイに保っていきたい」という『輝き人』がたくさんおられました。



ご回答いただいた結果も、人口減少や少子高齢化が進みつつあることなどから、それらは年々変化していきます。地域福祉の参考にしていくために、今年度もアンケート調査を実施する予定となっておりますので、届いた方はご協力のほど、よろしくお願いいたします。

令和7年度の結果について知りたい方は、大竹市社協ホームページまたは大竹市ホームページを検索してください。

問い合わせ先
地域福祉課 TEL(0827)52-2211

ひきこもり・不登校の理解を深める座談会

～グループでおしゃべりしましょう～

ひきこもり・不登校の方やその家族の方、過去に保護者として悩まれた方などが集まります。ぜひ、ご参加ください。

日 時 8月2日(日) 10:00～11:30 (受付9:30～)

場 所 サントピア大竹 ルーム2 (大竹市西栄2丁目4-1)

サポーター 放課後等デイサービス IRISA 山田剛史さん他、複数のサポーターが参加予定です。

申 込 み 事前申込みを受け付けています。電話、メール、いずれかでお申込みください。
※当日の飛び入り参加も可能です。

**参加費
無料!!**

問い合わせ
申込み先

地域福祉課 よりそいサポートセンター
TEL(0827)35-5300 メール yoriso@otake-shakyo.or.jp

こんにちは！ 大竹市地域包括支援センターです



だまされていませんか？



地域サロンなどで啓発活動を行っています

例えば、こんな事例があります

不要なリフォーム・点検商法

「補助金が受けられるのでリフォームを」と勧誘されて屋根の工事を契約したが、補助金の話が虚偽だった・・・

商品の送り付け商法

注文していないのに一方的に商品が送り付けられてきた・・・



～高齢者の消費者被害防止について～

高齢者を狙った詐欺や悪徳商法が後を絶ちません。だます側は、あの手この手で、どうにかだまそうと考えています。

トラブルを未然に防ぐためには、“自分にも起こりうる”ことだと日頃の生活の中で意識し、不安になったら、一人で判断せずに相談して、慌てず冷静に対処しましょう。

お気軽にご相談ください



●大竹市消費生活センター（市役所本庁3階）

TEL 0827-57-3236

【相談日】火曜日・金曜日（祝日・年末年始を除く）

【相談時間】9:00～12:00 13:00～16:00

●消費者ホットライン TEL 188

●大竹警察署

TEL 0827-53-0110（24時間対応）

●大竹市地域包括支援センター（サントピア大竹2階）

TEL 0827-53-1165

【相談時間】平日（祝日・年末年始を除く）8:30～17:15

問い合わせ

大竹市地域包括支援センター TEL (0827) 53-1165

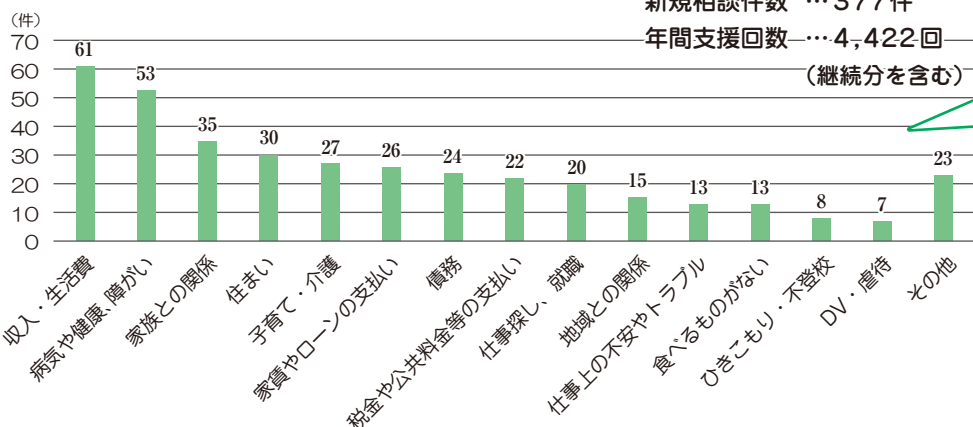
よりそいサポートセンターです！ひとりで悩まず、ご相談ください。

生活の不安や悩みごとを、ひとりで抱えていませんか。「どこに何を相談したらいいのかわからない・・・」。

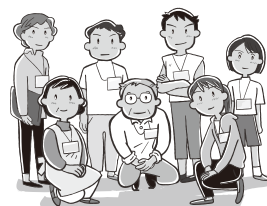
よりそいサポートセンターでは、時間をかけてお話を伺いながら、一緒に課題を整理します。一つひとつの困りごとを解決するために、市の担当課や専門機関と連携しながら、相談者に寄り添った支援を行います。相談は、電話またはメールでも受け付けています。ご自宅等へ訪問することもできます。



令和7年度相談内容



1件あたり2～3つ以上の課題を抱えている複合困難ケースが多くあるため、解決まで、長期間伴走して支援しています。



★★ いつでも声をかけてください。お待ちしております!! ★★

【相談・問い合わせ】

地域福祉課 よりそいサポートセンター

TEL (0827) 35-5300 メール: yorisoi@otake-shakyo.or.jp

食料品・日常生活用品などのご寄付は随時受付中です。



協力会員 募集!!



現在、「有料在宅福祉サービス ほほえみネット」と「大竹市ファミリー・サポート・センター事業」の有償ボランティアさん（協力会員）を大募集しています!!

「有料在宅福祉サービス ほほえみネット」とは

住居の掃除や生活必需品の買い物代行、ゴミ出しの代行、話し相手などの家事支援を地域の有償ボランティアさん（協力会員）にご協力いただいている事業です。

主な利用者は高齢者です。



※活動手当 1時間あたり700円

動画（優男がゆく）でも紹介しています。
QRコードを読み取るとご覧いただけます。



「大竹市ファミリー・サポート・センター事業」とは

保育所や放課後児童クラブ等への子どもの送迎、子どもの一時預かりなどを地域の有償ボランティアさん（協力会員）にご協力いただいている実施している、大竹市の委託事業です。

主な利用者は子育て中の親御さんです。



※活動手当 1時間あたり800円

動画（優男がゆく）でも紹介しています。
QRコードを読み取るとご覧いただけます。



みなさんの少し得意なことが、住民の助けになるかもしれません。
お力添えをいただけると幸いです。
興味、関心のある方は、ご連絡ください。



問い合わせ 地域福祉係 TEL (0827) 52-2275

地域福祉係の
公式LINE



大竹さつき作業所・アイビー作業所「ぷらっとほーむ」

🌸 蜂ヶ峯総合公園へ行ってきました 🌸

6月16日(火)に久しぶりに外出プログラムを行いました。広い公園内をのんびり散策しながら、思い思いの時間を楽しみました。

ウサギのえさやりでは、モグモグ食べるかわいい姿にほっこり、ポニーがゆったりと歩く姿にもいやされました。楽しみにしていたスイーツも美味しくいただき、大満足でした。景色を眺めたり、遊具で遊んだりしながら、心も体もリフレッシュできるひとときになりました。



就労継続支援B型事業所

大竹さつき作業所

TEL (0827) 57-3935

就労継続支援B型事業所

アイビー作業所

TEL (0827) 35-6655

〒739-0624 大竹市御園2丁目11-15 FAX (0827) 35-5758 (共通)

参加してみませんか？



大竹市身体障害者福祉協会



やっと春らしい気候になった早春、マロンの里で、歩行訓練を実施しました。
歩行訓練とともに、会員間の交流の場になっています。
たんぽぽが咲き始めた広い芝生の中で、個々に思い思いの散策。ゆっくり足元の春を感じつつ、しっかり歩行を楽しみました。



疲れたら、自由に休憩
雑談にも花が咲いた
ひととき

この他、大竹市障がい者ふれあいスポーツ大会、福祉まつり、コイこいフェスティバルなど大竹市の行事他、廿日市市・大竹市障がい者ふれあいフェスティバル、X'mas 会など県内の行事の紹介とその都度参加者の募集案内をしています。

大竹市身体障害者福祉協会 会長 山田 正太郎

問い合わせ 大竹市障がい者相談支援センター TEL (0827) 52-0167 FAX (0827) 53-8122

ふれあい いきいきサロンに 参加したよ



福祉協力校活動紹介

玖波小学校3年生が、福祉の勉強で聞いた“高齢者が集まる「ふれあいいきいきサロン」”に参加してみた
いと、5月21日(木)5時間目の授業の時間に、玖波6丁目の集会所を訪問してくれました。

始めに、「どうしてサロンに来るんですか？」「サロンに来て楽しいですか？」など質問してくれ、「家の中で誰とも話をしないより、皆でおしゃべりをして体を動かしたほうが頭が柔らかくなって良いと思うよ。」と回答が出たりしました。

それから、楽しく筋力アップができる「百歳体操」や、13分間足踏みをしながら、野菜の名前、都道府県名、昨日食べたものなど、お題に沿った答えを言う脳トレの体操「しゃきしゃき体操」をしました。

小学生にも楽しめる体操で、百から三ずつ引き算するお題では、小学生から「ひきざんキライ！」との声上がり、「県名がわから～ん。」「昨日食べたもの？」などいろんな声が飛び交う楽しい時間でした。

最後に「楽しかった。」と元気に学校へ帰って行きました。



問い合わせ 地域福祉係 TEL (0827) 52-2275



5月19日 あら簡単！すぐできる！おいしい料理教室 開催

～ ミモザの会で企画と開催をしました!! ～

一人暮らしの高齢者の食の支援の一つとして。生協の冷凍食品を使って、おいしく簡単にできる栄養満点料理レシピをみんなで知り、楽しく食事会をしました。

講師は、生協ひろしまの今村先生（食育マイスター・冷凍生活アドバイザー）です！



みなさん
料理に集中！



この日の献立は
油揚げピザ・里芋の煮物
ライスバーガー
です



参加した皆さんの声

冷凍食材を使えば
里芋の皮をむく手間が
省けるので、楽しく料理が
できることがわかって
よかった

簡単においしい
料理が作れて
感動した
またみんなでしたい

こんなに簡単に
おいしいのなら、
料理も苦では
なくなる

隣近所でも会うことが
少なかったが、
みんなで料理を囲みながら
久しぶりに顔を合わせて
おしゃべりできた



社協は今後も引き続いて、皆さんの地域活動の応援をしてまいりたいと思います。
ご自身の住まれている地域で何か気になることがあればぜひご連絡いただければと思います。
住みよいまちづくりについて一緒に考えましょう！

問い合わせ 大竹市地域包括支援センター TEL (0827) 53-1165

プロジェクト ～社協の挑戦～

これからもずっと、 みんなで力を合わせ 阿多田島で暮らすために！

「島外に買い物に行きたくても、なかなか買い物に行けず、ほしいものがすぐに手に入らない」「一人暮らし高齢者の食事が気にかかる」「いざという時にはみんなで助け合いたい」という阿多田島の住民の声を受け、阿多田島のみなさんと市、生協ひろしま、ラポール訪問看護事業所、大竹市地域包括支援センター、社協の生活支援コーディネーターが立ち上がりました！

現状、阿多田での暮らしをより良いものにするための話し合いや取り組みを進めているところです。今回はそんな阿多田島の活動紹介をお届けします。



阿多田島の皆さんが4月にミモザの会結成

「生活に関わる様々な情報が入らないことで 困りごとを抱えられている人がいる」

スマホ操作が苦手・使えない方や、日頃、隣近所との付き合いが少ない方は生活の中で困りごとを抱えられる方が多いのではという気づきがありました。

そうしたことから阿多田島で暮らす住民、特に気にかかる一人暮らし高齢者に対し、普段の暮らしに役立つ情報を提供し、暮らしの中で出てくる皆さんの困りごと解決につながるような取り組みをしたいという目的でミモザの会を結成しました。



こんな阿多田になったらいいな ～ミモザの会の皆さんの思い～

- みんなが笑顔で仲良く助け合ってらせる阿多田にしたい！
- 一人で家にこもることなく。これからもみんなが顔を合わせる場所づくりをしたい。
- 若い人にも関心を持ってもらいたい。参加してほしいのでお待ちしています！



ホームヘルパーってどんなお仕事をする人？

ホームヘルパー（訪問介護員）は、高齢者や障害などで日常生活に支援が必要な方の自宅を訪問し、

食 事

入 浴

排 泄

などの「身体介護」や

掃 除

洗 濯

買いもの

などの「生活援助」を

通して自立した生活をサポートする専門職です。

しかしなんでも頼めるわけではなく、**介護保険のルールに従って**支援は行われています。

社協ホームヘルパーは13名体制で皆様の生活をサポートさせていただきます!!



大竹市社協のPR番組「優男がゆく」でも社協ホームヘルパーの仕事内容を紹介しています。
QRコードを読み取るとご覧いただけます。



大竹市社協訪問介護事業所
TEL (0827) 52-2227

子育てサロン すこやか!

子育て中のお母さん同士と一緒に過ごして、おしゃべりしませんか？

日 時 毎週水曜日 10:00～12:00

場 所 サントピア大竹 2階和室

対 象 子育て中のお母さんと乳幼児

8月の水曜日はプール遊びを予定しています
8月 5・12・19・26日

※悪天候などによりやむを得ず中止する場合があります



水着・タオル
飲み物を持って
遊びにきてね!

問い合わせ 地域福祉係 TEL (0827) 52-2275

プラモデル 展示会

見学無料

日時 7月26日(日) 10:00～16:00

場所 大竹市総合福祉センター サントピア大竹 1階

一生懸命作った自身のプラモデルを展示しませんか? 「上手下手関係なく、自分が良いと思ったら良い!!」そんなゆるやかな居場所です。お気軽にご来場ください。

大学生以上の方は作品展示料 500円をいただきます。
(高校生以下は無料、65歳以上 200円)

※展示を希望される方は当日、直接作品を持参し、受付をしてください。

※公序良俗に反する作品展示についてはお断りします。

※作品に触れないように注意表示はしますが、破損につきましては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



◆「誰でも簡単に作れる! プラモデルコーナー」

参加費 500円～

◆ミニ四駆を走らせよう! コース設置あり

コース使用料 1日 300円



問い合わせ 大竹市地域包括支援センター^{えき}(浴) TEL (0827) 53-1165
共催 てっく堂模型(中田)

第10回 鉄っちゃんのかい

だい10かい てっちゃんのかい

第11回

11th

10th Tecchannokai

第9回

9th

大竹市内で「鉄道」が好きな方が「鉄道」について語り合える場
「鉄っちゃんのかい」を開催いたします!

大人・子ども問わず、鉄道について語り合い、楽しみましょう!



日時: 令和8年 **8月2日(日)** 10:00～12:00

場所: 大竹市総合福祉センター「サントピア大竹」
3階 大ホール

参加費: 無 料

内 容: 「鉄道」をテーマにした交流会



※お気に入りの写真やグッズなどを持ち
寄って語り合うことも可能です!
※おおよその人数把握のため、下記問合せ
先までご連絡いただけると幸いです。



問い合わせ: 大竹市社会福祉協議会 地域福祉係
TEL (0827) 52-2275
LINE からも連絡が可能です。

QRコードを読み取って→
ご利用ください



あたたかいご寄付 ありがとうございます

令和8年4月1日から
令和8年5月31日まで

皆様からいただいたご寄付は福祉のまちづくりのために、有効に活用させていただきます。

ここに、ご芳名を掲載させていただきます。また、ご芳名を掲載させていただきます。また、ご芳名を掲載させていただきます。

※金額表示につきましては、ご寄付者のご意向によるものです。

◆香典返しにかえて

金一封 夫 邦弘 中川須美恵 元町3
母 繁野 松本 正則 御園台
妻 幸都枝 村中 勝榮 黒川3

◆一般寄付

金一封 匿名 東南アジアの子どもを
就学させるため

◆さつき作業所指定寄付として

金一封 匿名

◆物品寄付

飲料水 2L×60本
500ml×720本
ダイセル株式会社

《寄付金合計 5件 8万3千円》



熱中症対策

熱中症に注意!!

夏は暑いので、水分が不足しがちです。
水分をこまめに摂りましょう。

※1日合計1.2リットルを
8回くらいに分けて摂るのが効果的です。



大竹よいとこ まなあと夏まつり

親子で楽しく まなんで あそぼう!

と き 8/9(日) 10:00~14:00

ところ サントピア大竹

主催: 大竹市社協登録ボランティア
「おむすび ~ omusubi ~」

問い合わせ 地域福祉係 〈0827〉52-2275

学 習 会

事業名	と き	時 間
手話「さつき」	毎月第2・4火曜日 (8月の第2火曜日はお休みです)	19時00分~ 20時30分
手話「ママと KAME の会」	毎月第1・3木曜日	10時00分~ 12時00分
手話「ぽぽんた」	毎月第2・4月曜日	10時00分~ 12時00分
点字「あけぼの」	①月初め(広報等の点訳) ②第4土曜日(勉強会)	9時30分~ 13時30分~ 15時30分~
「あけぼの」音訳	毎月第2・4金曜日	10時00分~ 12時00分
要約筆記「ふたば」	毎月第1・3土曜日 (8月の第3土曜日はお休みです)	13時00分~ 15時00分

定 例 的 な 事 業

事業名	と き	時 間	内 容
子育てサロン「すこやか」	毎週水曜日	10時00分~ 12時00分	親子同士がふれあう 憩いの場です。
認知症の人との集い 「やすらぎの家」	毎月 第2・4水曜日	10時00分~ 15時00分	認知症の人が集う 憩いの場です。
サークル 「青空」	毎月 第1木曜日	10時00分~ 12時00分	心の病気をもちの 方が一緒に過ごす憩 いの場です。
サークル 「憩い」	毎月 第4木曜日	10時00分~ 14時00分	精神障がいをおもち の方が楽しく集える 場所です。
ひきこもり支援 定例会	毎月 第4火曜日	10時00分~ 11時30分	ひきこもりについて の情報交換、つなが りの場です。

相 談 窓 口

事業名	と き	時 間
司法書士による相談(要予約)	毎月第3木曜日	13時00分~ 16時00分
よりそいサポートセンター	月~金 (祝日休み)	9時00分~ 17時00分
障がい者相談支援センター	月~金 (祝日休み)	8時30分~ 17時15分
地域包括支援センター	月~金 (祝日休み)	8時30分~ 17時15分
まるっと大竹	月~金 (祝日休み)	9時00分~ 15時00分

申込み・問い合わせはいつでも **大竹市社会福祉協議会** TEL 52-2211 FAX 53-8122

編集発行: 大竹市社会福祉協議会 (大竹市西栄二丁目4番1号 大竹市総合福祉センター〔サントピア大竹〕内)
メールアドレス 〈info@otake-shakyo.or.jp〉 ホームページ 〈http://www.otake-shakyo.or.jp/〉



民児協だより

第58号

大竹市民生委員児童委員協議会 大竹市西栄2丁目4-1 (TEL 52-2235)

令和8年度 大竹市民児協定期総会

5月29日(金)、「アゼリアおたけ」において、令和8年度大竹市民児協定期総会を開催しました。昨年12月の委員一斉改選後の最初の総会で、新任委員4名を迎えた総勢51名体制での活動となります。

委員の欠員問題は全国的な課題であり、当市においても同様に委員の確保は喫緊の課題です。

こうしたなか、各委員は「住民の身近な相談相手となり必要な支援につなぐ」という活動の基本を再認識し気持ちを新たにしております。

今後も大竹市、大竹市社協等の関係団体と連携して「誰もが笑顔で安心して暮らせる地域づくり」に努めてまいります。



民生委員・児童委員の日

毎年、5月12日は「民生委員・児童委員の日」です。その日から1週間、民生委員・児童委員を身近に感じていただくための取り組みが全国各地で行われています。

大竹市では今年も児童・生徒さんの健やかな成長を願って、登校時のあいさつ運動を行いました。関係の皆様方には、心からお礼申し上げます。

○大竹小・中

5月11日～15日

○小方学園

5月12日～15日

○玖波小・中

5月12日



玖波小学校 前



小方学園 前



大竹中学校 前

玖波小学校での学習支援

4月28日(火)、玖波小学校3年生に福祉の授業として「民生委員とは何?どんな仕事をしているの?」などをテーマに話をしました。

民生委員の仕事は、みんなの困りごとや悩みごとを聞いて、助けてくれる人や場所を紹介する『つなぎ役』です。生まれたばかりの赤ちゃんや高齢者宅への訪問活動、赤ちゃんをもつお母さんたちが集まる「子育てサロン」や高齢者が集まって交流する「いきいきサロン」等の活動も行っています。

話のあとは、グループに分かれて児童から質問を受けました。児童は熱心に話を聞いてくれ、質問に対しては元気に応えてくれました。



こんにちは赤ちゃん事業研修会



2月18日(水)、「こんにちは赤ちゃん事業研修会」を行いました。修道大学の臨床心理師土居和子先生に、「子育て世代における父母のメンタルについてとその支援方法」をテーマとして、産後の心理状態やお母さんたちに寄り添った傾聴・支援の仕方などについて、分かりやすく教えていただきました。

少しでも安心して子育てできるように、普段の活動に活かしていきたいの思いを新たにしたい研修会となりました。



主任児童委員視察研修

2月25日(水)、福山乳児院へ視察研修に行ってきました。広島県内に2か所ある乳児院の1つで、昭和28年に設立され、平成元年に現在地に移転しました。

定員は30名で、産まれたての赤ちゃんから2歳くらいまでの乳幼児11名を家庭的な環境で養育しています。設立当初は、戦災孤児や生活困窮の子が主でしたが、現在は保護者の児童虐待や養育放棄に起因するものへと変わってきているとのことでした。施設長から日本の乳児院、児童養護施設、里親委託などの現状を分かりやすく説明いただき、大変有意義な研修になりました。



こんにちは赤ちゃん訪問



「こんにちは赤ちゃん訪問」では、民生委員児童委員と主任児童委員が生後3〜4か月の赤ちゃんのお宅を訪問して、子育ての様子などをお聞きしながら、大竹市の子育て支援や情報などをお伝えしています。

今回は湯舟町にお住まいの奥田悠斗(はると)君のお宅を訪問しました。とても笑顔が素敵な赤ちゃんで、お父さんとお母さんが協力し合って、大切に育てられているなあと感じました。

「すこやか人形」も初節句に間に合い、とても喜んでいただきました。お子様がすくすくと成長されますよう、心からお祈りしております。